

平成24年度 事業報告書

I 事業の概要

平成24年度は、平成22年12月に成立したつなぎ法の施行にともない、児童福祉法及び障害者自立支援法の一部が改正され、別府発達医療センターの施設・事業は新体系へと移行した。

肢体不自由児施設「別府整肢園」と重症心身障害児施設「めじろ園」は、医療型障害児入所施設と療養介護の併設型施設へと移行した。知的障害児通園施設「ひばり園」は福祉型児童発達支援センターへ移行した。地域支援センター「ほっと」では、重症心身障害児・者通園事業を生活介護事業に移行し、既存生活介護事業に統合するとともに、放課後等デイサービス事業を開設した。また、「ほっと」で受託していた別府市の相談支援事業所に指定特定相談支援事業、障害児相談支援事業を加えて、新たに相談支援事業所「ぱれっと」を開設した。

大分療育センターでは、肢体不自由児通園施設「こじか園」が、福祉型児童発達支援センターへと移行したため、こじか園とクリニックが分離することとなり、クリニックの事業は公益事業に移行した。また、重度重複障がい児・者通園事業所「りんく」は、生活介護事業と放課後等デイサービスの多機能型事業所に移行した。

平成24年11月20日に、別府市障害者虐待防止センターに当法人が運営する障害児支援施設内で虐待が行われているとの通報があった。県の指示を受け、全施設の職員に聞き取り調査を実施した。重大な虐待行為はなかったものの、相当数の不適切な処遇行為が確認された。

早速、虐待行為と確認された職員の処分を行うとともに、原因を検証して「虐待防止及び処遇内容の改善に向けた対策」を策定し、センター一丸となって取り組みを開始した。

別府整肢園等改築工事については、別府整肢園入所及び外来部分、児童発達支援センター「ひばり園」等を中心とする第Ⅱ期工事が6月末に完了した。引き続きⅢ期工事に着手するとともに、平成4年に開設した「めじろ園」についても設備及び住環境の改善を目的として大規模な内部改修を行った。同改修工事については12月末に完了し、1月早々に、別府整肢園及びめじろ園の入所者の皆さんの引っ越しを完了し、新しい施設でのサービスをスタートした。

また、「地域医療再生施設設備整備事業」の設備整備分で、介護浴槽1台、人工呼吸器5台を購入し、センターの課題である超重症児・者、準超重症児・者の受け入れに必要なハード面の充実を推進した。

医師の採用については、今年度も継続して取り組んだ。その結果平成25年4月から大分センターに精神科医として小野医師が着任する見通しとなり、佐竹所長の退職以降、課題であった常勤2名体制を確保することができた。

大分県単独事業として、発達障がい児等こころのネットワーク推進事業の市町村支援体制サポート事業を受託して、市町村担当者等の支援を行った。また、大分県との人事交流として県職員1名と当法人の相談員1名の職員派遣協定を結び、県職員1名を地域療育連携室に受け入れた。

各事業の取り組みについては、以下に報告する。

1 主たる事業の概要

外来診療部門では、新患数は別府センターが738人で対前年度187人増、大分療育センターが240人で対前年度1人減、障害者歯科は、別府センターが185人で対前年度47人増、大分センターが706人で対前年度18人減と、新患数は別府センターでは側わん診等により増加し、大分センターでは減少傾向がみられた。一方で、再来を含めた1日平均の患者数は、別府センターが55.9人で対前年度3人減、大分センターが75.4人で対前年度6.8人減で、前年度同様、減少しており、新患の受け入れが難しい状況は続いている。また、障害者歯科は、別府センターが11.2人で対前年度0.3人減、大分センターが15.5人で対前年度2.6人減であった。

また、薬剤については、院内処方数が12,672件で対前年度1,923件の増加となった。

「別府整肢園」は、安全に配慮しながら、工事完了までを仮設病棟で、その後は、新しい施設で事業を開始した。

入所利用者の1日当たりの平均は38.1人で前年度より1人の減少と平成19年度以降の減少傾向は続いているが、当初の見込みは35名であったので、減少幅は抑えることができた。

手術等については、仮設病棟までの内部通路を確保し、新しい手術室を使用した。件数については50例で前年に比べ10例の減であった。また、当年度も引き続き、佐賀整肢学園の顧問の藤井医師に協力をしていただき、外来診療・手術に関する指導を受けた。このほか、ボトックス治療を対前年度29例増の248例、全身麻酔下での歯科処置を対前年度8例減の24例実施した。

また、6月21・22日には、全国肢体不自由児施設施設長・事務長会議の担当施設となったことから、大分オアシスタワーホテルを会場として会議を運営し、盛会のうちに終了することができた。

「めじろ園」は大規模改修のために、7月末から1月初めまでの5か月については仮設病棟で事業を実施したが、改修によって施設を一部拡張しレイアウトを見直すことで、狭い廊下を拡張し、個室を増やした。また、介護浴槽も1台増設し住環境の改善を図ること

ができた。

入所利用者の1日当たりの平均は59.5人で対前年度1人の増と、ほぼ、満床で推移したが、年度後半3カ月ほどに、相次いで利用者2名がお亡くなりになられた。1名は末期癌によるターミナルケアを受けていた利用者、もう1名は心不全が原因であった。

「ひばり園」の年間延利用者数は4,562人で、対前年度378人の減であった。平成19年度から実施している重症児の併用利用については新体系移行後も継続した。平成20年度から実施している学齢児の通園療育は、放課後等デイサービス事業として「ほっと」に引き継がれた。

必須事業として3年のうちに実施しなければならない保育所等訪問支援に初年度から取り組み、発達障がい児を中心とした地域支援にも積極的に職員の派遣を行った。

早期の子育への支援のために親子通園を原則としながらも、単独通園や父子通園の実施にも取り組んだ。

なお、ひばり園開設30周年を記念し、記念誌を発行するとともに、記念セミナーを実施し県下から100名を超える参加者があり、盛況かつ好評のうちに終了した。

「大分療育クリニック」は、医療課は常勤医師1名、非常勤嘱託医師7名、外来看護師2名、常勤臨床心理士2名、嘱託臨床心理士1名で外来業務を行った。

常勤医師・非常勤嘱託医師が不在となる日については、別府発達医療センターより医師の診療応援を仰いだ他、大分大学医学部附属病院等からの精神科、整形外科、小児科等の非常勤嘱託医師による診療についても、協力を得て実施した。また、平成24年10月より、耳鼻科非常勤嘱託医師による隔月の難聴児診察を開始した。

社会性やコミュニケーション能力の向上を目的とした臨床心理士によるソーシャルスキルトレーニング（SST）を今年度も継続して実施した。ソーシャルスキルトレーニングについては8回で1クールとして利用者を募り、合計で延べ488名の利用があった。

「こじか園」は、制度上障害種別が取り払われたことを受け、サービスの向上と利用者の増加に向けた取り組みとして、引き続き肢体不自由児の受け入れを行うとともに、発達障がい児の利用を段階的に進めた。

リスク管理のために、肢体不自由児と発達障害児の登園日を分けたため利用者数が伸び悩み、年間の延利用者数は2,457人で、前年度に比べ466人の減となった。ただし、年末以降は、前年度並みの利用がみられ、収入も福祉型を選択したことによる増収で、激変緩和加算がなくなったにもかかわらず、前年を上回る結果となった。

サービスについては保育士1名を増員し、療育の充実を図るとともに、日本音楽療法学会の資格を持つ音楽療法士による音楽療法の提供を継続した。

重度重複障がい児・者通園事業「りんく」は「こじか園」から独立し、生活介護及び放課後等デイサービス事業所となった。年間の延べ利用人数は2,460人で対前年度43人の増となった。放課後等デイサービスについては中高生を対象として、将来、生活介護事業の利用へとつながるよう配慮した。

安全な日中活動を徹底するとともに、増加する送迎のニーズに対応して、送迎に関わる職員の動きの見直しと合理化に取り組んだ。

リハビリテーション部門の年間実施単位数は、別府センターが59,624単位で対前年度3,495単位の減、大分センターが51,984単位で対前年度2,208単位の減であった。

別府センターについては、大分センターから引き継いだ訪問リハビリを、医師の往診による処方を受け継続して実施した。大分センターについてはリハビリの職員数は減少したが、引き続き3単位制を維持して、家庭指導の徹底を図った。

また、地域療育連携室がマネジメントを行う地域支援に積極的に協力し、保護者、教師や保育士、保健師や市町村の担当者などへのアドバイスを通して、地域の療育資源の底上げに取り組んだ。

「ほっと」は、身近な地域支援に特化した施設として各事業を推進した。居宅介護は利用者の減少で、行動援護は職員のマンパワーから、やや低調に推移したものの、重症児・者通園事業を移行し統合した生活介護事業に加え、新たに開設した放課後等デイサービス事業で、増加する多様なニーズへの対応を図るとともに安定的な経営基盤を確保した。

また、地域での生活ニーズの高まりによって移動支援の利用者も増加した。日中一時支援については、その中心を放課後等デイサービス事業に移行させたが、新たに、生活介護の定員超過分の利用ニーズの受け皿として活用し、昨年度よりも利用者は増加した。

地域療育連携室は県や大分市、別府市から受託している障がい児等地域療育等支援事業や市町村支援体制サポート事業に加え、従来の相談支援事業を強化し、別府においては「ぱれっと」、大分においては「たっち」それぞれの相談支援事業所を開設した。

巡回相談等からは、別府センター外来に42人、大分センター外来に22人を繋げるとともに、他療育機関へ30人を紹介した。

また、大分市発達障がい児巡回専門員派遣事業では、専門的な立場から臨床心理士が保育所等への支援を行い好評を得た。

昨年度に引き続き、大分市教育委員会等の協力を得て就学相談会を実施した。

総務課は、契約等の見直しによる経費削減に取り組んだ。また、児童福祉法及び障害者自立支援法の改正、診療報酬改定についての情報収集に努め、各施設・事業への情報提供

を通じて、新体系への移行を側面から支援した。

新年度に向けた組織・定数の見直しや人事異動、予算書の作成については、適時、ヒアリング等を実施して、各部署の意見を反映させるよう努めた。職員の採用については計画的に実施したが、めじろ園の退職が予定より多かったこともあり、追加募集を実施した。

また、今年度も、補助事業を得て高額医療機器の購入を行ったため、適時、医療機器選定委員会で検討を行い厳密な執行に努めた。

企画室は、別府整肢園等改築工事に伴う県・別府市等関係機関への補助金申請関係の手続き、施設整備推進対策本部の運営に加え、着工後は、設計監理業者、建築請負業者との定例工程会議を設け、事業の継続や安全確保に極力支障の出ないよう綿密な調整を行った。特に、東日本大震災、地下埋設物等の影響で遅れが生じた工期については、県・市と調整を行った6月末を遵守してⅡ期工事の工期完了に繋げた。

また、補助事業の完了報告を適時行うとともに、Ⅲ期工事に合わせて実施した「めじろ園」の大規模改修工事についての執行管理も行った。

「めじろ園」の改修については、ほぼ、予定通りに推移したが、外溝及び駐車場等工事については、利用者及び近隣住民への配慮による中断や道幅狭小のため大型重機の搬入が困難だったことから、約1か月の工期の遅れが見込まれることとなった。

II 法人運営の状況

1 理事会の開催

(1) 平成24年度第1回理事会

- 開催日 平成24年5月24日
開催場所 別府発達医療センター 会議室
審議事項
- ・平成23年度事業報告について
 - ・平成23年度決算について
(監事の監査報告)
 - ・諸規程の一部改正(案)について
 - ・別府整肢園等改築工事請負変更契約(案)の締結について
 - ・評議員の選任(案)について

(2) 平成24年度第2回理事会

- 開催日 平成24年6月27日～29日
開催場所 持ち回り理事会
審議事項
- ・めじろ園等改修工事請負契約の締結について
 - ・介護浴槽売買契約締結の理事長への委任について

(3) 平成24年度第3回理事会

- 開催日 平成24年9月27日
開催場所 別府発達医療センター 会議室
審議事項
- ・平成24年度第1回補正予算書(案)について
 - ・職員の給与支給に関する規則の一部改正(案)について
 - ・評議員の選任(案)について

(4) 平成24年度第4回理事会

- 開催日 平成25年3月15日
開催場所 別府発達医療センター 会議室
審議事項
- ・平成24年度第2回補正予算書(案)について
 - ・平成25年度事業計画(案)について
 - ・平成25年度当初予算書(案)について
 - ・諸規程の一部改正(案)等について
 - ・施設長等の任命について
 - ・人工呼吸器売買契約締結について

2 評議員会の開催

(1) 平成24年度第1回評議員会

- 開催日 平成24年5月24日
開催場所 別府発達医療センター 会議室
審議事項
- ・平成23年度事業報告について
 - ・平成23年度決算について
(監事の監査報告)
 - ・諸規程の一部改正(案)について

(2) 平成24年度第2回評議員会

- 開催日 平成24年9月27日
開催場所 別府発達医療センター 会議室
審議事項
- ・平成24年度第1回補正予算書(案)について
 - ・職員の給与支給に関する規則の一部改正(案)について

(3) 平成24年度第3回評議員会

- 開催日 平成25年3月15日
開催場所 別府発達医療センター 会議室
審議事項
- ・平成24年度第2回補正予算書(案)について
 - ・平成25年度事業計画(案)について
 - ・平成25年度当初予算書(案)について
 - ・諸規程の一部改正(案)等について

3 監事の監査

(1) 決算監査

- 年月日 平成24年5月14日
場所 別府発達医療センター 会議室
内容 平成23年度事業報告及び決算の監査

(2) 中間監査

- 年月日 平成24年10月25日
場所 別府発達医療センター 会議室
内容 平成24年度上半期の業務執行状況の監査

4 評議員の選任等

(1) 異動に伴い、次のとおり委嘱した。

氏名	委嘱年月日	備考
梅木 武	平成24年5月24日	新任
長野 賢治	平成24年9月27日	新任

(2) 異動に伴い、次の方が退任された。

氏名	退任年月日	備考
三重野 雅彦	平成24年7月6日	大分銀行鶴見支店長 (任期：平成25年9月25日)

5 サービスの質の向上

(1) 別府センター（利用者満足度調査の結果を中心として）

平成24年度は、2年ぶりに実施する利用者満足度調査に取り組んだ。調査に先立ち、設問の内容を見直し、より分かりやすい表現に変え、具体的な内容も付け加えた。また、前回の調査で無回答が多かったリハサービス、給食サービス（ひばり園を除く。）については、別紙による細目の設問ではなく、「リハビリについて」「給食サービスについて」と大きく括り、各施設・事業の設問の中に追加する形へと改めた。

回収率は、72.6%と前回の調査時よりも4.1ポイント上昇した。外来や通園サービスの回収率は比較的高いが、入園サービスの回収率が平均51.1%と低く、こちらは前回よりも10.4ポイントも低下した。また、放課後等デイサービスや居宅介護（ヘルパー）の回収率が50%を下回り、今後、回収方法について検討する必要がある。

全体の調査結果は、5段階評価のうち、「大変良い（満足）」、「良い（ほぼ満足）」が80.6%と、前回よりも21.9ポイントも上昇した。とりわけ、「良い（ほぼ満足）」が28.4%と前回とほぼ同じであるのに対し、「大変良い（満足）」は52.2%と前回よりも23ポイントも上昇しており、前回と比べて満足度が大きく向上している。「普通」は10.8%と、前回よりも15.6ポイント低下し、「やや悪い（不満）」、「たいへん悪い（大いに不満）」も1.6%と、前回よりも2.3ポイント低下した。また、無回答は7.0%と、前回よりも4.0ポイント減少した。これは、前回の調査の際に寄せられたご意見等を基に、平成23年度に満足度調査に代えて実施した職員意識調査を通じて、職員一人ひとりが、日頃の挨拶や言葉遣い、身だしなみ等への取り組みの現状を見直す機会を設けたことや、「接遇」や「利用者との信頼関係の構築」についての研修会、グループ討議等を実施するなどし、各部署において改善に取り組んできた成果と考えられる。

また、アンケートを通じて利用者の方々から多くのご意見、ご要望をいただいた。どのサービスも、「いつも笑顔で挨拶してくれる」「大変満足しています」「いろいろと配慮していただいている」等、好意的なご意見が多かったが、「電話での対応が良くない」「説明が十分でない」等の処遇・接遇面や、「車椅子での移動で狭い所がある」「駐車場が狭い」等の設備・環境面に関するご指摘、ご意見もいただいている。

その他、本調査結果を外来や部門別に掲示・公表するとともに、「環境」「接遇」「設備」等の項目で年2回、各部署をラウンドした。結果は、その都度各部署に報告し、改善に取り組んでもらった。

来年度は、今年度の利用者満足度調査の結果に満足することなく、各部署に出された利用者、保護者の要望・ご指摘を職員一人ひとりが意識し、委員会を中心として今後も一層のサービスの向上に職員全員で取り組んでいかねばならないと考える。

利用者満足度調査 集計結果

(単位：%)

部署・部門/ 内訳	配布 数 (枚)	回答 数 (枚)	回収 率	評 価						
				大変 良い	良い	普通	悪い	非 常 に 悪 い	無回 答	
地域連携 (相談)	22	15	68.2	57.3	36.0	4.0	0.0	0.0	2.7	
地域連携 (保育)	31	31	100.0	84.4	13.4	1.1	1.1	0.0	0.0	
入 園	別府整 肢園	35	17	48.6	39.4	29.7	27.4	3.1	0.0	0.5
	めじろ園	57	30	52.6	22.6	37.9	27.2	6.0	0.4	6.0
	計	92	47	51.1	31.0	33.8	27.3	4.6	0.2	3.3
通 園	ひばり園	53	46	86.8	36.7	28.7	22.2	2.9	0.4	9.2
	ほっと	50	37	74.0	21.6	46.9	18.8	1.4	0.0	11.4
	みつけ	18	8	44.4	76.4	19.4	1.4	0.0	0.0	2.8
	計	121	91	75.2	44.9	31.7	14.1	1.4	0.1	7.8
ヘルパー	43	20	46.5	61.7	31.7	5.6	0.6	0.0	0.6	
外来診療	300	238	79.3	33.6	23.9	12.9	1.1	0.5	27.9	
合計	609	442	72.6	52.2	28.4	10.8	1.5	0.1	7.0	
				80.6			1.6			

上記調査のうち

部署・部門 /内訳	配布 数 (枚)	回答数 (枚)	回収率	評 価						
				大変良 い	良い	普通	悪い	非常に 悪い	無回答	
リ ハ	外来	270	212	78.5	48.4	28.0	9.9	1.2	0.3	12.3
	別府整肢 園	35	17	48.6	58.8	23.5	17.6	0.0	0.0	0.0
	めじろ園	57	30	52.6	13.3	40.0	23.3	6.7	0.0	16.7
	計	362	259	71.6	40.2	30.5	16.9	2.6	0.1	9.7
給 食	別府整肢 園	35	17	48.6	47.1	17.6	35.3	0.0	0.0	0.0
	めじろ園	57	30	52.6	33.3	36.7	23.3	3.3	0.0	3.3
	ひばり園	53	46	86.8	15.7	21.3	24.3	6.1	1.3	31.3
	ほっと	50	37	74.0	16.2	37.8	24.3	2.7	0.0	18.9
	計	195	130	66.7	28.1	28.4	26.8	3.0	0.3	13.4

利用者満足度調査 集計結果

(単位:%)

部署・部門/内訳		配付数(枚)	回答数(枚)	回収率	評価					
					大変良い	良い	普通	悪い	非常に悪い	記入なし
地域連携	相談	22	15	68.2	57.3	36.0	4.0	0.0	0.0	2.7
	外来保育	31	31	100.0	84.4	13.4	1.1	1.1	0.0	0.0
入園サービス	別府整肢園	35	17	48.6	39.4	29.7	27.4	3.1	0.0	0.5
	めじろ園	57	30	52.6	22.6	37.9	27.2	6.0	0.4	6.0
	計	92	47	51.1	31.0	33.8	27.3	4.6	0.2	3.3
通園サービス	ひばり園	53	46	86.8	36.7	28.7	22.2	2.9	0.4	9.2
	ほっと	50	37	74.0	21.6	46.9	18.8	1.4	0.0	11.4
	みつけ	18	8	44.4	76.4	19.4	1.4	0.0	0.0	2.8
	計	121	91	75.2	44.9	31.7	14.1	1.4	0.1	7.8
ヘルパー		43	20	46.5	61.7	31.7	5.6	0.6	0.0	0.6
外来診察		300	238	79.3	33.6	23.9	12.9	1.1	0.5	27.9
合計		609	442	72.6	52.2	28.4	10.8	1.5	0.1	7.0
					80.6			1.6		
リハ	外来	270	212	78.5	48.4	28.0	9.9	1.2	0.3	12.3
	別府整肢園	35	17	48.6	58.8	23.5	17.6	0.0	0.0	0.0
	めじろ園	57	30	52.6	13.3	40.0	23.3	6.7	0.0	16.7
	計	362	259	71.6	40.2	30.5	52.6	2.6	0.1	9.7
給食	別府整肢園	35	17	48.6	47.1	17.6	35.3	0.0	0.0	0.0
	めじろ園	57	30	52.6	33.3	36.7	23.3	3.3	0.0	3.3
	ひばり園	53	46	86.8	15.7	21.3	24.3	6.1	1.3	31.3
	ほっと	50	37	74.0	16.2	37.8	24.3	2.7	0.0	18.9
	計	195	130	66.7	28.1	28.4	26.8	3.0	0.3	13.4

(2) 大分センター (利用者満足度調査の結果を中心として)

大分での集計結果としては、「大変良い」「良い」が80%超であった。また「普通」を加えると96%以上となり、総体的には満足していただいているという結果となった。

また、「悪い」の評価では、「診察・リハビリが時間通りに始まらない」、「予約が取り辛い」との意見が外来部門で多くみられた。通所部門では、「季節行事」、「送迎サービスの充実」についての意見が多くみられた。

平成24年度実施の利用者満足度調査について、保護者の方からアンケートの集計結果を開示して欲しいとの要望があり、H25年2/19～3/22の期間で集計結果を掲示板に掲示し、H25年3/22～4/23の期間でアンケートに寄せられた要望についての回答文を掲示板に掲示した。

来年度も引き続き利用者満足度調査を実施し、サービスの質の向上に努めていく。

利用者満足度調査 集計結果

(単位:%)

部署・部門/内訳		配付数(枚)	回答数(枚)	回収率	評価				
					大変良い	良い	普通	悪い	記入なし
地域連携	相談	30	30	100.0	72.7	14.7	10.7	1.3	0.6
	外来保育	50	50	100.0	65.4	20.3	12.0	1.7	0.6
通園サービス	こじか園	37	34	91.9	40.9	34.0	20.1	2.7	2.3
	りんく	19	12	63.0	48.0	21.0	22.0	1.0	8.0
	計	56	46	82.1	42.0	32.0	20.5	2.3	3.2
診療サービス	医科(診療)	200	194	97.0	56.6	25.3	15.2	2.1	0.8
	医科(心理)	43	43	100.0	61.6	25.6	11.6	1.2	0.0
	歯科	50	50	100.0	90.0	7.5	1.8	0.2	0.5
	計	293	287	98.0	62.6	22.2	12.7	1.8	0.7
リハ部門	共通	200	185	93.0	54.0	27.0	16.5	1.4	1.1
	PT	76	76	100.0	55.3	24.6	14.9	5.2	0.0
	OT	165	165	100.0	53.9	24.5	13.5	7.7	0.4
	ST	118	118	100.0	52.0	26.6	16.7	4.7	0.0
	計	559	554	97.3	53.8	26.0	15.6	4.0	0.6
合計		988	967	97.9	57.6	24.3	14.5	2.6	1.0

(3) 苦情解決委員会

苦情解決委員会は、例年どおり年3回定期的に開催し、利用者から寄せられた苦情・要望等の内容及び改善策等の報告を行った。また、第3回委員会においては、昨年11月の利用者からの虐待通報の経緯を説明し、法人を上げて取り組んだ再発防止策等について報告した。

委員については、第三者委員の井本博征委員が、健康面の理由から前年度末に任期途中で退任し、後任として当法人の評議員でもある松宮健太郎氏（別府市鶴見町自治会副会長・民生委員・児童委員）が4月1日付けで新たに委員に就任した。

苦情・要望の申出件数は、トイレブースの設置やエアコンの設定温度等、設備・環境に関するものが12件、診察時間の待ち時間や職員の言動に関する苦情等の接遇・サービスに関するものが17件（うち1件は職員に対する感謝の言葉）、合計29件と例年と比べて増加した。

これらの案件のうち、施設・設備等の環境面等の整備については、極力改善に努めたが、外来リハや歯科治療等の回数、頻度を増やしてほしいとの要望については、医師確保の面からも直ちに改善することは難しく、利用者の方々へご理解を求める形となった。

また、1月には、大分県社会福祉協議会が主催する福祉サービス苦情セミナーに苦情受付担当者8名と総務課長が参加し、担当職員の苦情対応のスキルの向上を図った。

① 第1回苦情解決委員会

開催日 平成24年7月6日（金）

報告事項 苦情申出報告 9件

② 第2回苦情解決委員会

開催日 平成24年11月2日（金）

報告事項 苦情申出報告 13件

③ 第3回苦情解決委員会

開催日 平成25年2月1日（金）

報告事項 苦情申出報告 7件

虐待通報を受けての改善策の取り組みについて

6 安全管理の強化

過去に経験した事件、事故を教訓とし、安全で安心な、そして利用者に信頼される療育を提供するために、職員全員でセンター全体の安全環境作りに取り組み、安全管理に対する意識を高めることを目的とし、例年通り、安全管理対策強化期間を定め研修を実施した。今年度は、全員が参加しやすいように研修回数の検討をし、安全管理対策強化期間以外にも研修を実施した。結果、研修の参加率は、前年度よりアップしている。

内容としては、センター長の訓示をはじめ、外部講師を招いての講演、トランスファーの介護実技講習やドクターハリーの説明、事故事例の経過報告を行った。

新たな取り組みとしては、外部講師による講演の1つ「利用者と良い人間関係を築くためのコミュニケーションスキル」を受講後の学びと今後の取り組みについて、各部署より発表してもらい、次年度に活動（取り組み）結果をまとめ発表できるように繋げた。学びでは、コミュニケーション・信頼関係の大切さ、情報の共有の必要性を理解できたと考えられる。

医療安全管理者としては、安全管理対策強化期間の研修内容の企画・実施、インシデント報告書の分析、事故事例の聞き取り調査及び報告書の作成、医薬品保管状態やセンター内施設のラウンド等を行った。

『安全管理対策強化期間の取り組み』

(1) 実施期間

平成24年6月9日（土）～7月4日（水）（一部期間外）

(2) 組織体制

- ・ センター長 総括責任者として期間中のすべての取り組みについて指揮命令し、報告を受け総括する。

- ・ 医療安全管理者 センター長の指示のもと、具体的取り組みについて、適宜指揮し、その結果をセンター長に報告する。
- ・ 安全管理責任者 各所属における実施責任者として、取り組みを指示し（所属長） 実施する

- ・ 安全推進専門部会 各所属での取り組みの円滑な実施のために、所属長を補佐し、協力する。
- ・ 研修委員会委員 研修会の準備と結果等について記録し、業務の都合上参加できない職員に対して、所属長を通してビデオや資料等で伝達する。
- ・ 院内感染専門部会 期間中の感染に関する研修を共同で実施する。

(3) 実施内容

① 全員集会（センター長訓示）

日 程：6月9日（土）

場 所：会議室

参加人数：87名

※ 業務上、参加できない職員に対しては、訓示内容を各部署に配布し、伝達を行った。

② 講演

演題及び講師	開催日時等	
	開催日	開催日時
「院内感染について～MRSA」 吉田製薬（株）中本好彦 氏	開催日	6月12日（火）
	場所	会議室
	参加人数	83名
「利用者と良い人間関係を築くための コミュニケーションスキル」 大分県立看護科学大学 准教授 関根剛 氏	開催日	6月15日（金）
	場所	ほっとホール
	参加人数	79名
「人権について（研修委員と協賛）」 事務局長 江藤敏博 「医療安全について」 センター長 福永 拙	開催日	7月4日（水）
	場所	ほっとホール
	参加人数	67名
「在宅酸素の安全な使い方」 江藤酸素（株）担当者	開催日	7月11日（水）
	場所	会議室
	参加人数	34名
「ドクターハリーシステムの紹介」 医療安全管理者 永井妙子	開催日	7月18日（水）
	場所	会議室
	参加人数	72名
「過去の事故事例に関する対応から 和解成立までの経過報告」 総務課長 栗田浩敏	開催日	7月18日（水）
	場所	会議室
	参加人数	72名

③ 講習・演習

演題及び講師	開催日時等	
	開催日	開催日時
「幼児安全法」 日本赤十字社大分県支部 安全法指導員	開催日	5月17日（木）
	場所	ほっとホール
	参加人数	34名
「トランスファー」 リハビリテーション課 草苺己香	開催日	6月22日（金）
	場所	PT室
	参加人数	53名

④ その他の研修

演題及び講師	開催日時等	
「H24年度社会福祉施設等感染症研修会」 伝達（医療安全研修2回目） (1) 施設における感染症対策 (2) 消毒の基本と実際 (3) 嘔吐物の処理 医療安全管理者 永井妙子	開催日	12月27日（木）
	場所	会議室
	参加人数	52名

⑤ グループ討議・発表

- ・ 利用者と良い人間関係を築くためのコミュニケーションスキル受講後の学びと今後の取り組みの発表
 - 日 程：6月30日（土）
 - 場 所：ほっとホール
 - 参加人数：64名

⑥ 点検整備

- ・ 医薬品ラウンド
 - 日 程：11月7日（水）
 - 実施場所：めじろ園、整肢園、外来（耳鼻科・処置室を含む）、手術室、薬局
 - 実 施 者：薬剤師（小島） 医療安全管理者（永井・大林）
- ・ 業務マニュアルの見直し、確認
 - 日 程：6月～12月
 - 実施場所：各部署
- ・ 車椅子、補装具安全点検
 - 日 程：6月～12月
 - 実施場所：整肢園、めじろ園、ひばり園、地域支援センターほっと
 - 実 施 者：各部署、リハビリ課スタッフ

7 職員研修の状況

(1) 一般研修

① 新任職員研修

対象者:平成24年度新採用及び採用後未受講職員 受講者数 16人/16人中

日程及び内容:4月4日から6日 講義形式の研修会

9月1日から11月30日 各施設の現場体験実習

3月14日 討議及び発表

② 中堅職員研修

対象者:25, 30, 35, 40, 45歳の職員 受講者数 11人/13人中

日程及び内容:10月12日・10月24日 施設見学及び講話

施設見学:恵みの聖母の家 博愛病院内ゲニー工房にて昼食

講話:「和顔愛語」について 講師:瑞雲山龍興寺 住職 林浩道氏

③ 監督者・管理職研修

対象者:係長級の職員及び管理監督職 受講者数 32人/37人中

日程及び内容:11月5日・11月7日 「人材育成について～上手な部下の育て方」

講師:社会福祉法人シンフォニー 理事長 村上和子 氏

(2) 特別研修

① 講義及びグループワーク:「大分県障がい者虐待防止・権利擁護研修伝達研修」

対象者:全職員 参加者数 80人

日程:10月31日

講師:研修受講者 5人

② 講義:「コミュニケーション・チームワーク」

対象者:全職員 参加者数 47人

日程:12月20日

講師:(株)プレスタイム九州 代表取締役 米澤金作氏

③ 講義:接遇・マナー研修「組織に育むおもてなしの心」

対象者:全職員 参加者数 72人

日程:2月13日

講師:(株)さくらコミュニケーションズ 代表取締役 古川智子氏

8 施設整備事業の進捗状況

(1) 別府整肢園等改築工事

平成24年

- 4月 6日 県から「平成23年度地域医療再生施設設備整備事業補助金の額(補助金額 91,443,000 円)の確定通知書」を受理
- 4月18日 県から「平成24年度地域医療再生施設設備整備事業補助金交付決定通知書」を受理(補助金交付決定額 45,944,000 円)
- 5月17日 梅林建設と「別府整肢園等改築工事建築請負変更契約書」(変更請負金額 12,999,000 円)を締結
- 6月30日 第Ⅱ期工事(別府整肢園、リハビリテーション棟、ひばり園)完成
- 7月10日 第Ⅱ期工事完成に伴う引受け
- 7月21日 別府整肢園・ひばり園竣工記念式典、同竣工記念行事を挙行
- 7月31日 県へ「平成24年度障がい者福祉施設耐震化等緊急整備事業完了届」及び「平成23年度障がい者福祉施設耐震化等緊急整備事業実績報告書」を提出
別府市へ「別府市障がい者福祉施設耐震化等緊急整備事業実績報告書」を提出
- 9月25日 県から「平成23年度障がい者福祉施設耐震化等緊急整備事業費補助金の額(補助金額 150,640,000 円)の確定通知書」を受理
- 9月30日 別府市から「別府市障がい者福祉施設耐震化緊急整備事業費補助金の額(補助金額 25,106,000 円)の確定通知書」を受理
- 11月7日 別府整肢園等改築工事請負契約書の工事期間の再延長(平成24年11月15日までを平成25年3月31日まで)を東九州設計工務株式会社及び梅林建設株式会社と協議
- 11月8日 東九州設計工務株式会社及び梅林建設株式会社から工事期間の再延長について同意を得る
- 12月1日 有限会社市原工業と「別府発達医療センターさく井工事請負契約書」を締結
- 12月10日 別府発達医療センターさく井工事に着手
- 12月21日 さく井工事完了(掘削深度 66m・揚水量 250L/分)
- 12月24日 第Ⅲ期工事(管理棟・アプローチ部分)完成
- 12月28日 第Ⅲ期工事(管理棟・アプローチ部分)完成に伴う引受け

平成25年

- 1月 7日 第Ⅲ期工事(仮設病棟解体・外構工事)に着手
- 1月17日 別府整肢園仮設病棟から新整肢園病棟へ引っ越し
- 3月 7日 東九州設計工務株式会社より、別府整肢園等改築工事請負契約書の工事期間の再延長(平成25年3月31日までを平成25年4月30日まで)について協議
- 3月10日 東九州設計工務株式会社に対し、工期再延長に同意する旨を通知

(2) めじろ園等改修工事

平成24年

- 4月 2日 東九州設計工務株式会社と「めじろ園等改修工事に係る建築設計・監理業務委託変更契約書」を締結
- 6月 8日 東九州設計工務株式会社から「めじろ園等改修工事实施設計書」等を受理
- 6月25日 別府整肢園等改築工事と密接な関係があることから、同工事を施工中の梅林建設株式会社に見積書の提出を依頼
- 6月27日 梅林建設株式会社から「めじろ園等改修工事」の見積書を受理
- 6月27日 臨時(持ち回り)理事会において「めじろ園等改修工事請負契約の締結
～28日 について」了承を得る
- 7月 2日 梅林建設株式会社と「めじろ園等改修工事請負契約書」(請負金額 99,960,000 円)を締結
- 7月 3日 めじろ園等改修工事に着手
- 7月28日 改修工事に備えてめじろ園入所者を完成した整肢園新館病棟へ引っ越し
- 12月20日 梅林建設株式会社と「めじろ園等改修工事請負変更契約書」(変更請負金額 6,743,730 円)を締結
- 12月24日 「めじろ園等改修工事」完了
- 12月28日 「めじろ園等改修工事」完了に伴う引受け

平成25年

- 1月 6日 めじろ園入所者を改修後の「めじろ園病棟」へ引っ越し

9 補助事業の状況

(1) 施設整備

別府整肢園等改築工事

事業名：平成23年度障がい福祉施設耐震化等緊急整備事業

平成24年度地域医療再生施設設備整備事業

別府市障がい者福祉施設耐震化緊急整備事業

事業費総額：487,704,000円(24年度分)

補助金額：114,726,300円

(内訳) 県(耐震化) 82,852,000円

〃(地域医療) 18,066,000円

別府市 13,808,300円

自己負担額：372,977,700円

(2) 設備整備

① 福祉機器(介護浴槽)の整備

事業名：平成24年度地域医療再生施設設備整備事業

事業費総額：11,317,500円

補助金額：7,545,000円

自己負担額：3,772,500円

完了年月日：平成25年3月31日

② 医療機器(人工呼吸器)の整備

事業名：平成24年度地域医療再生施設設備整備事業

事業費総額：30,500,000円

補助金額：20,333,000円

自己負担額：10,167,000円

完了年月日：平成25年3月31日

③ 療育備品(楽器等)の整備

事業名：平成24年度障がい者自立支援臨時特例対策事業

(障がい者自立支援基盤整備事業)

事業費総額：3,075,069円

補助金額：3,000,000円

自己負担額：75,069円

完了年月日：平成25年3月31日

(3) 車両整備

① 巡回車両(ホンダ フリード)

事業名：平成24年度公益財団法人中央競馬馬主社会福祉財団助成

事業費総額：1,830,000円

補助金額：936,000円

自己負担額：894,000円

完了年月日：平成25年3月31日

Ⅲ 個別事業の実績

【別府センター】

1 診療部門

(1) 外来診療

年度	20	21	22	23	24	対前年比
診療日数(日)	272	269	271	271	271	0
新患(人)	424	445	438	551	738	187
再来(人)	14,178	13,746	15,158	15,382	14,400	△ 982
合計(人)	14,602	14,191	15,596	15,933	15,138	△ 795
1日平均(人)	53.7	52.8	57.5	58.8	55.9	△ 3

(2) 小児科(再掲)

年度	20	21	22	23	24	対前年比
新患(人)	24	61	147	85	64	△ 21
再来(人)	834	1,282	1,979	1,401	1,237	△ 164
合計(人)	858	1,343	2,126	1,486	1,301	△ 185
1日平均(人)	3.2	5.0	7.8	5.5	4.8	△ 1

(3) 耳鼻科(再掲)

年度	20	21	22	23	24	対前年比
診療日数(日)	49	49	49	48	47	△ 1
新患(人)	13	24	14	11	46	35
再来(人)	308	278	282	230	305	75
合計(人)	321	302	296	241	351	110
1日平均(人)	6.6	6.2	6.0	5.0	7.5	3

(4) 側弯検診(再掲)

年度	20	21	22	23	24	対前年比
新患(人)	31	58	19	32	177	145
再来(人)	102	129	120	125	173	48
合計(人)	133	187	139	157	350	193
1日平均(人)	12.1	14.4	11.6	13.1	18.4	5

(5) 歯科

年度	20	21	22	23	24	対前年比
診療日数(日)	93	91	90	89	89	0
新患(人)	345	302	210	138	185	47
再来(人)	738	734	736	829	809	△ 20
合計(人)	1,083	1,036	946	967	994	27
1日平均(人)	11.6	11.4	10.5	10.9	11.2	0.3
鎮静法下治療延数	48	30	45	30	14	△ 16

(6) 手術等の件数

(単位:例)

年度	20	21	22	23	24	対前年度
骨長調整術	2	1	1	4	1	△ 3
骨切り術	3	4	3	7	2	△ 5
骨盤骨切り術	5			2	1	△ 1
骨内異物除去術	7	4	8	5	9	4
腱延長術	12	6	3	5	5	0
腱移行術	2			2	1	△ 1
内反足術	4	3	4	3	4	1
股関節内転筋切離術	5	1	6	1	0	△ 1
股関節筋群解離術	2	6	2	8	3	△ 5
関節脱臼非観血的整復術	4	10	16	1	2	1
その他	16	28	36	22	22	0
合計	62	63	79	60	50	△ 10
ボツリヌス毒素使用	60	118	118	219	248	29
全身麻酔下の歯科処置	36	32	34	32	24	△ 8

(7) リハビリテーション

年度	20	21	22	23	24	対前年度
延べ人数 (人)	28,801	31,194	31,099	30,801	30,157	△ 644
理学療法 (単位)	18,852	20,251	20,548	20,510	19,635	△ 875
作業療法 (単位)	20,162	20,590	23,915	25,964	25,246	△ 718
言語聴覚療法 (単位)	20,191	19,530	18,395	16,645	14,743	△ 1,902

(8) 調剤数

(単位:件)

年度	20	21	22	23	24	対前年度
入院	4,343	5,762	7,642	10,319	12,462	2,143
外来	2,896	3,003	1,163	430	210	△ 220
合計	7,239	8,765	8,805	10,749	12,672	1,923

(9) 検査件数(院内実施分)

年度	20	21	22	23	24	対前年度
脳波検査	149	147	151	153	135	△ 18
心電図	177	140	151	146	128	△ 18
ABR他	14	15	26	27	29	2
血液検査	579	653	732	532	503	△ 29
尿検査他	484	485	543	453	364	△ 89
生化学	未集計	139	182	72	107	35
血液ガス	未集計	52	65	34	98	64
合計	1,403	1,631	1,850	1,417	1,364	△ 53

(10) X線撮影

年度	20	21	22	23	24	対前年度
単純撮影	1,442	1,479	1,416	1,340	1,519	179

2 入園部門

(1) 別府整肢園 (定員60人)

①入所者数

単位:人

年度	20	21	22	23	24	対前年度
前年度から継続	40	46	36	42	36	△ 6
入園	134	142	150	132	144	12
退園	128	144	152	138	142	4
延在籍人員	16,558	16,553	15,258	14,278	13,913	△ 365
一日平均在籍	45.4	45.4	41.8	39.1	38.1	△ 1.0

②就学状況

単位:人

年度	20	21	22	23	24	対前年度
小学部	16	16	22	15	19	4
中学部	6	4	5	8	5	△ 3
高等部	7	6	4	4	2	△ 2
合計	29	26	31	27	26	△ 1

③短期入所等(空床利用)

単位:人

年度	20	21	22	23	24	対前年度
延べ件数 (件)	89	83	104	92	73	△ 19
延べ日数 (日)	350	299	268	287	240	△ 47
日中一時支援 (日)	103	138	33	40	14	△ 26

(2) めじろ園 (定員60人)

①入所者数

単位:人

年度	20	21	22	23	24	対前年度
前年度から継続	60	59	59	59	60	1
入園		1	1	10	6	△ 4
退園	2	1	1	9	7	△ 2
延在籍人員	21,704	21,424	21,391	21,305	21,712	407
一日平均在籍	59.5	58.7	58.6	58.4	59.5	1.1

②就学状況

単位:人

年度	20	21	22	23	24	対前年度
小学部	1				1	1
中学部	1	1	1	1	0	△ 1
高等部	7	4	4	1	4	3
合計	9	5	5	2	5	3

③短期入所等(併設4床)

単位:人

年度	20	21	22	23	24	対前年度
延べ日数 (日)	299	368	383	581	309	△ 272
日中一時支援 (日)	139	92	80	48	41	△ 7

3 通園部門

ひばり園 (定員30人) (単位:人)

年度	20	21	22	23	24	対前年度
継続児数	15	31	25	27	37	10
入園児数	32	22	21	26	31	5
退園児数	16	8	25	14	25	11
年間利用者数	47	53	46	53	68	15
延利用者数	3,963	5,235	5,211	4,940	4,562	△ 378
一日平均	17.2	21.0	21.0	20.0	18.0	△ 2.0

4 地域支援センターほっと

年度	20	21	22	23	24	対前年度	
生活介護	登録者数	41	41	41	43	50	7
	延利用者数	4,224	4,286	4,279	4,366	5,110	744
	一日平均	17.4	17.9	18.0	18.0	20.5	2.5
居宅介護	登録者数	28	31	41	29	22	△ 7
	延利用時間数	3,168	2,510	2,760	2,971	2,645	△ 326
行動援護	登録者数	13	15	17	13	14	1
	延利用時間数	4,699	4,952	4,784	4,508	4,361	△ 148
重心通園	登録者数	25	25	25	25		△ 25
	延利用者数	1,200	1,215	1,124	1,096		△ 1,096
日中一時支援 (タイムケア)	登録者数	32	27	26	28	18	△ 10
	延利用者数	1,538	1,304	1,341	1,262	2,028	766
日中一時支援 (ショートステイ)	登録者数	8	17	23	25	13	△ 12
	延利用者数	186	351	288	237	246	9
個別移動支援	登録者数	16	16	21	21	20	△ 1
	延利用時間数	827.5	936.5	1,079.0	1,500.0	1,434.5	△ 66
送迎移動支援	登録者数	2	1	1	1	2	1
	延利用者数	76	82	85	85	106	21
ほっとサービス	登録者数	13	14	15	13	7	△ 6
	延利用者数	1,352	1,177	1,182	1,185	845	△ 340
相談支援事業	延利用者数	1,424	2,127	2,021	2,074		△ 2,074

*平成24年度の重心通園については生活介護へ、タイムケアについては放課後デイサービスへ移行

5 地域療育関連主要事業

年度	20	21	22	23	24	対前年度		
大分県分	訪問療育等	巡回相談	381	331	308	289	257	△ 32
		訪問援助	82	106	167	199	140	△ 59
		計	463	437	475	488	397	△ 91
	外来療育等	保育	1,651	1,684	1,622	1,345	1,650	305
		SW等	2	38	48	66	113	47
		その他	9	29	35	74	30	△ 44
		計	1,662	1,751	1,705	1,485	1,793	308
	施設支援一般指導	127	100	110	95	96	1	
	施設支援専門指導	4	4	3	4	4	0	
	別府市委託相談事業	未集計	2,127	2,021	2,072	2,257	185	

- 障害児計画相談支援 4件
- ①サービス利用支援 2件
- ②サービス継続サービス利用支援 2件
- 障害者計画相談 11件
- ①サービス利用支援 8件
- ②サービス継続サービス利用支援 3件

【大分センター】

1 外来診療部門

(1)リハビリテーション科

年度	20	21	22	23	24	対前年比
診療日数(日)	249	247	249	248	247	△ 1
新患(人)	269	251	188	96	88	△ 8
再来(人)	18,168	19,372	18,227	16,351	15,248	△ 1,103
合計(人)	18,437	19,623	18,415	16,447	15,336	△ 1,111
1日平均(人)	74.0	79.4	74.0	66.3	62.1	△ 4.2

(2)精神科

年度	20	21	22	23	24	対前年比
診療日数(日)	234	233	235	230	233	3
新患(人)	172	214	201	143	149	6
再来(人)	2,433	2,670	2,694	2,494	2,207	△ 287
合計(人)	2,605	2,884	2,895	2,637	2,356	△ 281
1日平均(人)	10.4	11.5	11.5	10.8	10.1	△ 0.7

(3)小児科

年度	20	21	22	23	24	対前年比
診療日数(日)	13	24	21	22	18	△ 4
新患(人)	2	8	2	2	3	1
再来(人)	32	139	97	110	55	△ 55
合計(人)	34	147	99	112	58	△ 54
1日平均(人)	2.6	6.1	4.7	5.1	3.2	△ 1.9

(4)歯科

年度	20	21	22	23	24	対前年比
診療日数(日)	192	184	190	191	193	2
新患(人)	134	1,132	861	724	706	△ 18
再来(人)	3,167	2,407	2,626	2,740	2,276	△ 464
合計(人)	3,301	3,539	3,487	3,464	2,982	△ 482
1日平均(人)	17.2	19.2	18.4	18.1	15.5	△ 2.6
鎮静法下治療延数	316	275	312	222	206	△ 16

(5)リハビリテーション

年度	20	21	22	23	24	対前年比
理学療法(単位)	17,215	21,193	19,936	17,351	16,665	△ 686
作業療法(単位)	18,793	18,253	23,514	19,773	21,037	1,264
言語聴覚療法(単位)	13,561	13,729	16,709	17,068	14,282	△ 2,786

2 通園部門

(1) こじか園 (定員20人)

(単位:人)

年度	20	21	22	23	24	対前年度
継続児数	14	11	22	26	23	△ 3
入園児数	10	17	11	8	30	22
退園児数	13	6	7	11	2	△ 9
登録者数	21	25	26	23	51	28
延利用者数	1,682	2,228	2,631	2,923	2,457	△ 466
一日平均	6.9	9.2	10.7	12.2	9.9	△ 2.3

*平成24年度からは福祉型児童発達支援センターへ移行

(2) りんく (定員18人)

(単位:人)

年度	20	21	22	23	24	対前年度
継続児数	16	18	19	21	21	0
入園児数	2	2	3	1	1	0
退園児数	0	0	0	0	0	0
登録者数	18	20	22	22	22	0
延利用者数	1,862	2,022	2,236	2,417	2,460	43
一日平均	7.5	8.2	9.0	9.7	9.9	0.2

*平成24年度からは生活介護及び放課後デイサービスの多機能型へ移行

3 地域療育関連主要事業

年度		20	21	22	23	24	対前年度	
大分市分	訪問療育等	巡回相談	472	538	162	157	170	13
		訪問援助	319	131	693	742	862	120
		計	791	669	855	899	1,032	133
	外来療育等	保育	2,348	2,317	2,391	2,177	1,997	△ 180
		SW等	0	53	90	107	127	20
		その他	35	40	57	447	417	△ 30
		計	2,383	2,410	2,538	2,731	2,541	△ 190
	施設支援一般指導		65	56	54	36	34	△ 2
	佐伯市メディカルサポート		20	17	14	15	2	△ 13

発達障害児巡回専門員派遣事業 16件

障害児計画相談支援

①サービス利用支援 3件

②サービス継続サービス利用支援 9件

4 ソーシャルスキルトレーニング

年度		20	21	22	23	24	対前年度
延利用者数	前期	160	320	366	374	248	△ 126
	後期	320	334	384	240	240	0
合計		480	654	750	614	488	△ 126

IV 職員の状況（平成24年4月1日）

（単位：人）

(1) 別府センター

職 種		総務課 企画室	医療課	リハビリテーション課	地域療育連携室	別府整肢園	めじろ園	ひばり園	地域支援センター	合 計	23年度 (H23.4.1)	
正	センター長(園長)					1				1	1	
	副 園 長					1				1	1	
	事 務 職 員	8								8	8	
	栄 養 士	1								1	1	
	医 師		3							3	3	
	薬 剤 師		1							1	1	
	放射線技師		1							1	1	
	検査技師		1							1	1	
	理学療法士			7						7	6	
	作業療法士			8						8	8	
	言語聴覚士			6						6	6	
	支援員					3	3		3	9	11	
	児童指導員					1	1	1		3	3	
	保育士							3		3	5	
規	看護師					22	19			41	40	
	准看護師					2				2	2	
	介護福祉士					1	6		2	9	10	
	介護員						1			1	0	
	相談員				3				1	4	4	
	小 計	9	6	21	3	31	30	4	6	110	112	
	嘱託	事務局長・園長	1						1		2	2
		次 長	1								1	0
		事 務 職 員									0	1
		営 繕 員	1								1	1
薬 剤 師			1							1	1	
看護師										0	1	
支援員							1			1	0	
介護福祉士							1			1	0	
准	事務職員	5								5	5	
	支援員					2	2		3	7	5	
	保育士							3		3	2	
	看護師						1		1	2	3	
	准看護師					2	3			5	5	
	介護福祉士						9		1	10	14	
介護員					1	4			5	4		
小 計	8	1	0	0	5	21	4	5	44	44		
短時間	事務職員	2								2	2	
	運転士								2	2	2	
	看護師					1				1	1	
	准看護師								1	1	1	
	支援員								9	9	9	
	保育士							1		1	1	
	介護員					3	5			8	6	
	ホームヘルパー								11	11	11	
営 繕 員								1	1	1		
小 計	2	0	0	0	4	5	1	24	36	34		
合 計	19	7	21	3	40	56	9	35	190	190		
非常勤	医 師		8					1		9	9	
	臨床心理士		1							1	1	
	小 計	0	9	0	0	0	0	1	0	10	10	
委託	清掃洗濯	5								5	5	
	給食業務	10								10	10	
	医事業務	1								1	1	
小 計	16	0	0	0	0	0	0	0	16	16		
総 計	35	16	21	3	40	56	10	35	216	216		

(2) 大分センター

(単位:人)

職 種	総務課	地域療育連携室	大分療育クリニック		こじか園	りんく	合 計	23年度 (H23.4.1)
			医療課	リハビリテーション課				
正 規	園 長						0	1
	次 長						0	1
	事務職員	1					1	1
	医 師			1			1	0
	歯科医師			1			1	1
	歯科衛生士			2			2	2
	臨床心理士			2			2	2
	理学療法士				5		5	5
	作業療法士				7		7	6
	言語聴覚士				4		4	5
	看護師			1			1	1
	児童指導員						0	1
	支援員					3	3	3
	保育士				5		5	3
相談員		1				1	1	
小 計	1	1	7	16	5	3	33	33
嘱 託	所 長						0	0
	次 長	1					1	0
	運 転 士	1					1	1
	保 育 士						0	1
	臨床心理士			1			1	1
准	事 務 員	1	1				2	2
	児童指導員				1		1	0
	歯科衛生士			2			2	2
	保 育 士				1		1	1
	看護師			1		2	3	4
相談員		1				1	1	
小 計	3	1	5	0	2	2	13	13
短 時 間	事務職員	1					1	1
	支援員					2	2	2
	保育士						0	0
小 計	1	0	0	0	0	2	3	3
合 計	5	2	12	16	7	7	49	49

非 常 勤	医 師			8			8	7
	小 計	0	0	8	0	0	8	7
委 託	栄 養 士	1					1	1
	調 理 員	2					2	2
小 計	3	0	0	0	0	0	3	3
総 計	8	2	20	16	7	7	60	59

(3) 法人合計

(単位:人)

雇用種別	別府センター	大分センター	合 計	23年度 (H23.4.1)
正 規 職 員	110	33	143	145
嘱 託 職 員	7	3	10	9
准 職 員	37	10	47	48
短時間職員	36	3	39	37
小 計	190	49	239	239
非常勤職員	10	8	18	17
業務委託職員	16	3	19	19
合 計	216	60	276	275